

第 23 期 中間事業報告書

平成18年 2月 1日 ~ 平成18年 7月31日

The logo for Crymson, featuring the word "Crymson" in a bold, green, sans-serif font.

株式会社 クリムゾン

ごあいさつ

平素は、株主の皆様には格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成18年7月31日をもちまして、第23期の中間決算（平成18年2月1日から平成18年7月31日まで）を終了いたしましたので、ここに中間事業報告書をお届けし、事業の概況についてご報告申し上げます。

今後も引き続き、株主価値の向上を念頭においた経営をしてまいる所存でございます。

株主の皆様には、引き続き当社の株主として、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 兎 玉 俊 明

当中間期における概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、設備投資の拡大、雇用・所得環境の改善が続いており、景気は引き続き拡大基調にあります。輸出及び公共投資の減少から拡大テンポに一服感が見られました。個人消費は、ワールドカップ効果によるデジタル家電支出増が見られましたが、消費の裾野が広がるまでには至りませんでした。春先から気温が比較的低温推移したこと、梅雨が長引いたことから夏物商戦は全般的に明るさが見えませんでした。カジュアルウェア業界においては、SPA業態（製造小売業）への参入進展、差別化した商品及び店舗戦略の成否により企業間格差が拡大し、競合はさらに熾烈さを増しております。

このような状況の中で、卸売事業部門では、主力ブランド「T&C Surf Designs」（タウン＆カントリー）を中心に「PIKO」、「RUSS・K」ブランドの販売活動に努めました。

小売事業部門では、SPA業態レディースブランド「Pour le mieux」（プーレミュー）において不採算店舗を2店閉鎖し、その一方でファッションビル及び複合ショッピングモールへ2店を新規出店し、事業基盤の整備及び強化に努めました。また、サーフカジュアルを中心にファミリー層需要の開拓に向けたSPA業態「Coral Point」（コーラル ポイント）を大型ショッピングセンターに1店新規出店いたしました。

ライセンス事業部門においては、「T&C Surf Designs」（タウン＆カントリー）ブランドを主体としたライセンスアイテムの拡充、新規取得ブランド「Bear USA」（ベアー ユーエスエー）、「Dick Brewer Surfboards」（ディックブルーワー サーフボード）のライセンス募集をスタートしました。

しかしながら、3月からの低い気温の推移、長梅雨の影響を受け、夏物衣料は全般的に低調となりました。

この結果、当中間会計期間の業績は、売上高は7,382,494千円（前年同期比18.6%減）となりました。販売費及び一般管理費は、前年同期比201,957千円減となりましたが、売上高の減少、実需時期でのセール価格販売等により売上総利益が前年同期比1,144,966千円減少し、営業損失は436,577千円となりました。経常損失は423,701千円、中間純損失は280,769千円となりました。

事業部門別売上高は、以下のとおりであります。

卸売事業部門は、3月からの低い気温推移による夏物衣料の投入遅れ、ジーニングカジュアルウェア専門店、大手総合スーパーでのPB商品との競合もあり、5,129,639千円と前年同期比20.7%減となりました。小売事業部門では長梅雨の影響から1,673,343千円と前年同期比11.6%減となりました。ライセンス事業部門では、579,511千円と前年同期比17.5%減となりました。

通期の見通しにつきましては、以下のとおりであります。

卸売事業部門においては、新規に取得した秋冬に強いブランド「Bear USA」（ベアー ユーエスエー）のダウンジャケットの販売開始、そして、新たに取得した本格サーフブランド「Dick Brewer Surfboards」（ディックブルーワー サーフボード）の販売もスタートいたします。また、当社顧客である小売店のPB商品と差別化が出来る商品のキャンペーンを実施し、販売力の強化に努めてまいります。

小売事業部門においては、SPA事業の基盤確立を進めるためレディースカジュアルウェア「pour le mieux」（プーレミュー）のMD力を強化し、売れ筋商品を的確な時期に投入する体制の再構築とファッションビル等への新規出店を進めてまいります。また、アメリカンカジュアルウェア「Coral Point」（コーラルポイント）では、卸売商品との差別化を図り、商品及びブランドのオリジナル化を進め、メインターゲットのファミリー層需要の開拓に努めてまいります。

ライセンス事業部門においては、新規取得の「Bear USA」（ベアー ユーエスエー）及び「Dick Brewer Surfboards」（ディックブルーワー サーフボード）の新規ライセンス獲得を推進するとともに「T&C Surf Designs」（タウン&カントリー）等のブランドをライセンスと協力して商品開発を進めてまいります。

コスト削減においては、物流費の低減を進めるべく、国内物流業務を順次縮小する一方で、本年2月より中国江蘇省金壇にて中国物流センター（合併出資会社に業務委託）の業務が開始されました。中国物流センターでの物流加工業務の取り扱いを拡大し、一層のコスト削減を進めてまいります。

これらの諸施策実施により、売上高は大幅な改善に至らないものの収益構造の再構築に努めてまいります。

平成19年1月期の通期業績としては、平成18年7月21日付で開示いたしました業績予想の修正のとおりに売上高16,135百万円、経常利益41百万円、当期純損失73百万円を見込んでおります。

このような状況ではございますが、業績の回復と、更なる成長を目指し全社一丸となり邁進してゆく所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

中間貸借対照表

(平成18年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	7,835,017	流 動 負 債	5,002,022
現金及び預金	2,230,927	支 払 手 形	3,071,769
受 取 手 形	602,047	買 掛 金	683,725
売 掛 金	2,969,569	一年内返済予定長期借入金	545,535
た な 卸 資 産	1,385,320	未 払 金	504,122
そ の 他	651,442	引 当 金	7,290
貸 倒 引 当 金	4,289	そ の 他	189,578
固 定 資 産	2,310,206	固 定 負 債	300,412
有形固定資産	814,878	長 期 借 入 金	181,276
無形固定資産	159,175	そ の 他	119,136
投資その他の資産	1,336,152	負 債 合 計	5,302,434
敷金・保証金	888,919	純 資 産 の 部	
そ の 他	462,444	株 主 資 本	4,895,434
貸 倒 引 当 金	15,211	資 本 金	996,650
繰 延 資 産	23,391	資 本 剰 余 金	1,262,690
		利 益 剰 余 金	2,636,094
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	29,253
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	15,702
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	44,956
		純 資 産 合 計	4,866,180
資 産 合 計	10,168,615	負 債 及 び 純 資 産 合 計	10,168,615

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(自 平成18年2月1日
至 平成18年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		7,382,494
売 上 原 価	3,943,712	
売 上 総 利 益		3,438,782
返 品 調 整 引 当 金 戻 入 額		11,871
返 品 調 整 引 当 金 繰 入 額		7,290
差 引 売 上 総 利 益		3,443,363
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,879,940	
営 業 損 失		436,577
営 業 外 収 益		27,374
営 業 外 費 用		14,498
経 常 損 失		423,701
特 別 利 益		20,957
特 別 損 失		25,759
税 引 前 中 間 純 損 失		428,503
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	11,453	
法 人 税 等 調 整 額	159,187	147,733
中 間 純 損 失		280,769

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書

(自 平成18年2月1日)
(至 平成18年7月31日)

(単位：千円)

項目	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年1月31日残高	996,650	1,262,690	1,262,690
中間会計期間中の 変動額			
中間会計期間中の 変動額合計			
平成18年7月31日残高	996,650	1,262,690	1,262,690

(単位：千円)

項目	株主資本				
	利益剰余金				株主資本 合計
	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
		別 途 積 立 金	繰越利益 剰余金		
平成18年1月31日残高	1,951	2,205,060	808,711	3,015,723	5,275,063
中間会計期間中の 変動額					
剰余金の配当			98,860	98,860	98,860
別途積立金の積立て		400,000	400,000		
中間純損失			280,769	280,769	280,769
中間会計期間中の 変動額合計		400,000	779,629	379,629	379,629
平成18年7月31日残高	1,951	2,605,060	29,082	2,636,094	4,895,434

(単位：千円)

項目	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成18年1月31日残高	25,756		25,756	5,300,820
中間会計期間中の 変動額				
剰余金の配当				98,860
別途積立金の積立て				
中間純損失				280,769
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の 変動額（純額）	10,053	44,956	55,009	55,009
中間会計期間中の 変動額合計	10,053	44,956	55,009	434,639
平成18年7月31日残高	15,702	44,956	29,253	4,866,180

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社の概況

(平成18年7月31日現在)

資本金	9億9,665万円
発行済株式の総数	24,715株
株主数	1,703名
従業員数	259名

主要な事業内容

当社は、カジュアル衣料の企画を行い商社を通じあるいは直接海外のメーカーに製造を委託し、製品の卸売及び小売を行っております。また、衣料品を中心とした海外ブランドについて国内でのライセンス事業を営んでおります。

事業部門別売上高推移表

(単位：百万円)

	平成16年 7月期	平成17年 7月期	対前期 伸長率	平成18年 7月期	対前期 伸長率
売上高	8,889	9,064	2.0%	7,382	18.6%
卸売事業	6,796	6,469	4.8%	5,129	20.7%
小売事業	1,392	1,892	35.9%	1,673	11.6%
ライセンス事業	696	702	0.8%	579	17.5%
その他事業	3				

取締役および監査役

代表取締役会長	茂木真一
代表取締役社長	児玉俊明
専務取締役	藤田 潔
常務取締役	宮下孝春
取締役	畠中慶一
取締役	本田安男
取締役	田中義男
常勤監査役	太田 明
常勤監査役	田中富士夫
監査役	丹羽一彦

株 主 メ モ

決 算 期	毎年 1 月末日
定時株主総会	毎年 4 月
基 準 日	毎決算期の最終の株主名簿に記載または記録された株主をもって、その決算期に関する定時株主総会において、株主の権利を行使すべき株主といたします。
配当金および 中間配当金	利益配当金は毎決算期末現在の株主に、中間配当を行う場合は毎年 7 月末日現在の株主にそれぞれお支払いいたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 5 号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 5 号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同 連 絡 先	〒137 - 8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同 取 次 所	TEL 0120 - 232 - 711 (通話料無料) 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目 5 番15号
株式会社 クリムゾン
TEL :03(3548)1515 (代表)
URL :<http://www.crymson.co.jp>